

# ねりま



# 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.60

練馬区の  
地域活動団体などを  
毎月紹介しています!



## 今月の紹介団体 \*\*\*\*\*



2面

関町猫の会  
森 高章さん



3面

子育て支援SANの会018  
中山 恵さん



## つながるカレッジ ねりま



### オンライン公開講座の 聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。  
カリキュラムの中から、次の講座をYouTubeにより公開します。

### 「自分のビジョンをみつけ まちとつながる」

【日時】 6月11日(土) 10時～12時

【内容】 地域活動に迷いが生じたとき、鍵となるのは“自分”です。自分の声に耳を傾け、想いを言語化することで、次の一歩を見つけます。

【講師】 村嶋 美茶子(こねくとういず二代目代表)  
くぼ あやの(こねくとういず副代表)

【定員】 30名(先着順)

【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、6月7日までにポータルサイト(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】 つながるカレッジねりま事務局 協働推進課カレッジ担当係

TEL : 03-5984-1613 E-mail : KYODOSUIISHIN04@city.nerima.tokyo.jp

## 地域猫活動がつなく“地域の輪”

### 関町猫の会



代表の森 高章さん

飼い主のいない、いわゆる野良猫を新たに増やさないため、関町で地域猫活動を行っているのが「関町猫の会」です。代表を務める森さんの自宅周辺では、10年ほど前から花壇を荒らされたり、糞尿や鳴き声に悩まされたりといった猫の被害が続出。各家庭で猫の侵入防止対策を講じてきたものの、ほとんど効果が見られませんでした。

問題解決には地域や行政と連携して対応する必要があると考えた森さんは、練馬区地域猫推

進ボランティアに登録することに。講習や猫の捕獲方法の手ほどきを受け、地域の有志と3名で2021年1月に会を設立しました。

主な活動は、野良猫を捕獲して去勢・不妊手術を行い、元の場所に戻すこと。1日2回決まった時間に餌を与え、トイレを設置すること。そして、地域住民に地域猫を知ってもらうための啓蒙活動と、手術代やエサ代の支援を募ることです。

「活動開始から約1年。チラシを配ったり、エサ場にポスターを貼ったりして認知度は高まっています。会員は現在4名ですが、エサの提供や寄付金で支援してくださる方、里親が見つかるまで子猫の世話をしてくれるボランティアなど協力者も増え、活動エリアも広がりました」と森さん。名前がわかる人にはお礼状を届け、寄付をしてくださるリピーターには「猫の恩返し」と銘打って地元の野菜



鳥や雨除けの工夫を凝らしたエサ場。猫が食べ終わったらすぐに片付けます

を配布しているそうです。

こうした努力の積み重ねが功を奏し、残ったエサの臭いや糞尿などの被害は激減しました。捕獲した猫は約100頭にのぼり、森さんが住むエリアの野良猫10頭は全て手術を終え、子猫も生まれていません。

「成果が出ているので、関町の他エリアの応援もしながら、活動を続けていきたい」と森さん。もともと猫は苦手だったそうですが、今では愛着が湧き、それぞれの猫に名前を付けて可愛がっているといます。

「これは単なる野良猫の問題ではなく、地域の環境をより良くするための活動なんです。大切なのは、猫が好きな人にもそうでない人にも地域猫活動を理解してもらい、地域住民と町内会、ボランティア、行政の三者が協力していくことです」

寄付やボランティアなど協力いただける方は、ぜひご連絡を!

#### ■ 関町猫の会

代表：森 高章

TEL：090-6491-3117

E-mail：t106970mori@jcom.zaq.ne.jp



2022年2月に開催された「練馬つながるフェスタ」で実施したワークショップの様子

## 地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

### ■ 公益財団法人 東京都歴史文化財団「伝統芸能体験活動助成」

伝統芸能のさまざまな種目について、初めての人でも入りやすく、継続的に自ら実技体験ができる事業を助成します。伝統芸能の面白さを体感する機会を提供し、日常的に稽古に通う人の拡充へとつなげることで、伝統芸能の振興を図ることを目的とします。

**【助成金額】** 1件あたりの上限額：100万円かつ助成対象経費の1/2以内

**【応募期限】** 2022年5月9日

**【関連URL】** <https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/traditional-arts-practice-grant-program/51100/>

**【問い合わせ】** 公益財団法人 東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画室 企画助成課

TEL：03-6256-8431 (平日10:00~18:00)

E-mail：josei@artscouncil-tokyo.jp

### ■ 子どもゆめ基金「令和4年度募集」

子どもの体験・読書活動などを応援することを目的に、国や民間からの寄付金などを財源とし、子どもの健全育成の手助けをする基金です。

**【対象団体】** NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体

**【助成金額】** 1件あたり2万円以上限度額まで

**【応募期限】** 2022年6月28日(郵送の場合は6月14日)

**【関連URL】** [https://yumekikin.niye.go.jp/download/boshu\\_koufu.html](https://yumekikin.niye.go.jp/download/boshu_koufu.html)

**【問い合わせ】** 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部助成課 〒151-0052 渋谷区代々木神園町3-1

TEL：0120-579-081(子どもゆめ基金フリーダイヤル)

E-mail：yume@niye.go.jp

## 顔の見える関係を公園から広げよう!

### 子育て支援SANの会018



代表の平野光子さん(中央)、事務局の中山恵さん(左)とスタッフの皆さん

毎月1回、日曜日の午後、高松1丁目のわかみや公園で子育て支援の活動をしているのが「子育て支援SANの会018」です。「018」に込められているのは、0歳から18歳までの子育てを対象としているという思い。

事務局を務める中山さんは、20年以上のキャリアを持つベテラン保育士です。働いていた子育て支援拠点が閉室になったため、利用していた人たちが気軽に悩みを話し情報共有できる場

をつくろうと、2020年9月に会を立ち上げました。自宅近くの公園を拠点に、ママやパパたちとおしゃべりしながら、地域の横のつながりをつくることを目指しています。

「今は子育てに関する情報がネットにあふれ、本当に必要な情報が見つけれない人が多いんです。そんな時、ちょっとしたことを聞いたり相談したりできる近所の顔見知りがいたら心強いですね。そのきっかけ作りになればと思って」と中山さん。

いろいろな相談に応えられるよう、中山さんを含めた公園担当の4名のスタッフは全員、保育士、精神保健福祉士など資格をもった専門職。

「それぞれの職業で得た知識を情報交換できるので、勉強になることが多いですね。それに、子どもと思いきり遊ぶと癒されるから貴重な1日です」と、スタッフの1人は言います。



スタッフとおしゃべりしながらカードゲームで遊ぶ親子

取材した日は、子連れママのほか、祖母と孫、パパと子どもで遊びに来ている姿も。中山さんたちが声をかけるとあつという間に打ち解け、公園の一角に広げたシートでパズルやゲームを楽しんだり、元気よく鬼ごつ

こをしたり。リユース活動の一環として実施している洋服の無料リサイクルも人気で、公園内には終始笑顔があふれていました。

この活動をもっと広く知ってもらいたいという思いで東京都の女性活躍推進大賞に応募したところ、見事2021年度の特別賞を受賞! 励みになったと喜ぶ中山さんは、「これからも子育て世代を中心に、子育て支援と地域共生社会の構築を目指していきたいと思います」と、意気込みを語ってくれました。

活動日の予定はブログに掲載されていますので、ご近所の方はぜひ一度遊びに行ってみてはいかがでしょうか。

#### ■子育て支援SANの会018

事務局：中山 恵

<https://sannokai018.wixsite.com/index>

E-mail: sannokai018@yahoo.co.jp



パルーンアーティストのよっしーさんも毎回参加。子どもたちに大人気です♪

#### ■公益社団法人企業メセナ協議会「助成認定制度」

##### 【対象団体】

1. 公益を目的とした法人で、芸術・文化活動を行うもの
2. 公益を目的とした任意団体で、規約などを有し、代表者の定めがあり、芸術・文化活動を行うもの
3. 芸術・文化活動を行う個人の場合は、その活動の公益性が認められるもの

【助成金額】1件あたりの上限額：なし

【応募期限】2022年7月20日

【関連URL】<https://culfun.mecenas.or.jp/collect/grant/point.html>

【問い合わせ】公益社団法人企業メセナ協議会 事務局

〒108-0014 港区芝5-3-2 +SHIFT MITA8階

TEL: 03-5439-4520 (月～金 9:30～17:30)

FAX: 03-5439-4521

#### ■公益財団法人 草の根事業育成財団「草の根育成助成」

【対象団体】東京都に拠点を有する非営利活動団体

【助成対象】次の内容を目的とする事業

- ①障がい者や生活困窮者、事故、災害、犯罪等による被害者の支援
- ②高齢者の福祉の増進
- ③勤労意欲のある者の就労の支援
- ④児童・青少年の健全な育成
- ⑤教育、スポーツ等を通じて心身の健やかな表現と豊かな人間性を涵養する
- ⑥文化及び芸術振興
- ⑦地域社会、コミュニティの健全な営み

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【応募期限】2022年6月13日

【関連URL】<http://www.kusanoneikusei.net>

【問い合わせ】公益財団法人 草の根事業育成財団 事務局

〒182-0024 調布市布田1-15-9-403

TEL: 042-427-4278 (平日10:00～16:00)

FAX: 042-449-6942

## 食べて繋げる応援の輪 ～みんなのおべんと。プロジェクト～



3月26日(土)、石神井公園駅で「西武グリーンマルシェ」が開催されました。朝採れの練馬区産野菜やハーブが彩りを添え、本格中華の点心やシフォンケーキ、ワインなど食欲をそそるブースも多く、大盛況! その中で、「選び抜いた食材を使った、とびきり美味しいのり弁ですよ」と、ひと際元気な声が聞こえるのが「みんなのおべんと。」のブース。(株)REDD(望月代表)がプロデュースし、石神井公園のイタリアンレストラン「ピッツェリア ジターリア ダ フィリッポ」(岩澤代表)がレシピ開発から食材提供までサポートして、桜台の福祉作業所「あんずの家」の利用者の方々が作ったお弁当が並んでいます。

「みんなのおべんと。」のコンセプトは、「地域に住む人が、地域の人のために、地域と繋がり合ってつくるサ

ポータティブなお弁当」。自然農法で作られたお米、長崎で採れたアジフライに練馬野菜ピクルスの手作りタルタルソースなど、こだわり抜いた食材がぎっしり詰まっています。

当日朝7時30分には「あんずの家」でお弁当の仕込みが始まっていました。スタッフと利用者の方々が手分けをしながら、調理、盛り付け、包装、運搬と流れるような連携で完成したお弁当が、次々とマルシェの会場に運ばれていきました。

このプロジェクトは、コロナ禍で仕事の減った福祉作業所に新たな仕事を提供するだけでなく、お弁当の売上金の一部が働く方々の工賃アップにも繋がります。「みんなのおべんと。」を食べることで、生産者や福祉作業所で働く方々の支援となり、さらに健康的で美味しいという、みんなが笑顔になる楽しいお弁当です。

まだ立ち上がったばかりのプロジェクトですが、PRも含めてこれから本格的に始動していくそうなので、今後の取り組みに注目です!



## 地域おこしプロジェクト 新規事業をお知らせします!

区民の自由な発想による  
練馬の未来に向けた取り組みを区と協働で実施する「地域おこしプロジェクト」。今年度から新たに3事業が始まります!

現在実施している事業や過去の実施事業はこちらから!



### 春日町まるっと発見プロジェクト (団体名:練馬春日町町会)

地域の魅力発見や新たな出会いのきっかけとなる街歩き型謎解きイベント等を開催し、自分の住むまちへの愛着や住民同士のつながりを深めます。

### 大泉パティシエクラブ (菓フェ de 大泉) (団体名:大泉パティシエクラブ)

大泉地域の和菓子店・洋菓子店を中心としたネットワークを築き、練馬産野菜等を使った新たなレシピを開発するほか、地域住民が楽しめるワークショップ等を開催します。

### ねりまのみどりってこんなに素敵!プロジェクト (団体名:Coもれび〜光と風が通る場所〜)

公園や憩いの森など練馬区の豊かなみどりを活用し、健康保持・増進や癒しの効果のある森林浴体験会を開催して、みどりを守る意識・行動につなげます。

【問い合わせ】協働推進課協働事業担当係 TEL:03-5984-1614 E-mail:KYODOSUIISHIN03@city.nerima.tokyo.jp

## 練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



[https://twitter.com/kyodo\\_nerima](https://twitter.com/kyodo_nerima)

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

### ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中  
<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時~22時(12/29~1/3は休業)  
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666